

週報

感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成27年												平成28年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~6日	3月 ~13日	3月 ~20日	3月 ~27日	4月 ~3日	4月 ~10日	4月 ~17日
カンピロバクター	117	100	86	166	99	138	164	131	131	116	64	68	72	56	9	25	34	43	44	55	35
病原性大腸菌	227	185	210	229	130	190	195	127	95	134	147	174	140	146	34	38	42	49	43	40 (41)	41
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	9	2	5	3	7	9	20	37	14	36	19	11	12	4	2	0	0	0	1	1	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	44	32	29	27	19	31	37	26	18	26	15	25	23	20	5	4	15	1	2	3	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	20	18	12	15	15	21	15	19	14	17	22	21	11	11	3	7	4	2	7	2	6
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	1	0	0	2	7	8	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0 (1)	0
ロタウイルス	2	0	5	15	3	2	0	0	0	0	1	2	4	19	7	9	8	5	7	8	4
アデノウイルス	1	0	1	4	0	3	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	38	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	20	20	1	2	2	0	3	3	1

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。
* その他の1件はアエロモナスでした。

広島県感染症発生動向週報

平成28年第15週(4月11日~4月17日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市	
一類	0	発生なし	0								
二類	13	結核	13	2	2	3		4		2	
三類	0	発生なし	0								
四類	5	つつが虫病	3				3				
		日本紅斑熱	1			1					
		レジオネラ症	1					1			
五類全数	4	ウイルス性肝炎(E型, A型除く)	1					1			
		後天性免疫不全症候群	1					1			
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1			
		水痘(入院例)	1					1			

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第15週 4/11~4/17)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供
インフルエンザの流行状況

1. インフルエンザ

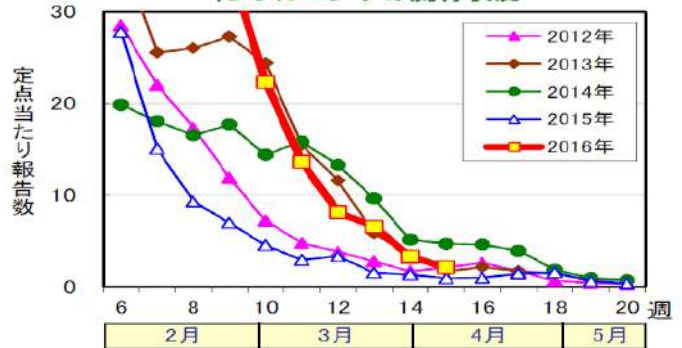
定点当たり2.14人と、前週と比べて減少しましたが、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が、4月18日(第16週)に1件報告されており、引き続き注意が必要です。(速報値)

なお、第15週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が12人、B型陽性が9人報告されています。

2. 感染性胃腸炎

小児科定点からの感染性胃腸炎の報告数は定点当たり9.75人と、前週と比べてやや増加しました。

なお、基幹定点からのロタウイルスによる感染性胃腸炎は21人の報告がありました。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	79	2.14	3.09	↘	小児科	流行性耳下腺炎	10	0.42	0.52	↓
小児科	咽頭結膜熱	11	0.46	0.33	↔	眼科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.13	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	1.88	1.52	↗		急性出血性結膜炎	-	-	0.13	
	感染性胃腸炎	234	9.75	9.53	↗		流行性角結膜炎	2	0.25	0.58	
	水痘	8	0.33	0.75	↓	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	-	-	0.22			無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	25	1.04	0.13	↗		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23	
	突発性発しん	12	0.50	0.52			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	0.03	
	百日咳	-	-	0.08			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	21	3.00		↗
	ヘルパンギーナ	-	-	0.09							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	50	男性(20歳代)・市外・1人、男性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、男性(90歳代)・1人
4	レジオネラ症	1	4	女性(70歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	3	女性(40歳代)・B型
5	後天性免疫不全症候群	1	5	男性(60歳代)・感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	8	女性(50歳代)
5	水痘(入院例)	1	1	女性(40歳代)

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱(38.5) 関節痛 筋肉痛	32	男	2016/03/01	鼻汁	ハレコウイルス3型
急性脳炎	発熱(39.0) 脳症 意識障害 熱性痙攣	6	男	2016/04/11	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
その他の呼吸器疾患	発熱 上気道炎	1	男	2016/03/04	鼻汁	RSウイルス アデノウイルス2型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.1) 上気道炎 下痢	不明	男	2016/03/07	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス
その他の消化器疾患	発熱(39.0) 血便 嘔吐	0	男	2016/03/06	糞便	サボウイルス アデノウイルス2型